

1月定例会

◆日時:2011年1月8日(土) 14時~17時 9日(日) 雲仙地獄散策・島原散策

◆内容 講演;大枝 秀一さん
演題;「自分自身を哲学する」

定例会のようす

2011年1月8日



去年に引き続き、哲学の1ページを学生に戻って学習しました。大枝さんは、このホームページが縁で昔の教え子と会うことが出来たとのこと。私たちもうれしかったです。

今年のテーマは
「自分自身を哲学する」

人間とは、不断に成長する、社会的な存在である。

だが、哲学している「フリ」をして変わろうとしない、もう1人の自分がジャマするかもしれない。成長するチャンスをつかむため、自分を哲学しよう。



哲学すること

- ①自分の生まれ育ったときの刺激や条件の総体はどうであったかを想起する。
〈対人的布置状況〉
- ②自分の他者交流の歴史をふりかえり 自分が「生き方」を決めたのは「誰のせい」かつかむ。
- ③自分の「分かり方」の特徴をしっかりと捉える。

自分を知ることは無理だと諦めてはいけない。

わき道にそれたり、「出口の見えない迷路」あるときは、自分が迷路の中にいることを自覚するといい。

現実の自分(問う自分)に対して理想の自分(答える自分)がいる

自問自答することによって自分意識が確立される。

自分意識とは

- ①区別性 自分は他人と異なるとわかる
- ②能動性 主体的に自己決定
- ③単一性 自分は一人
- ④同一性 自分は生まれて死ぬまで同じ者 ということ

自分自身を哲学することで、能力を拡大したり、集中することができます。
さあ 自分を哲学して 心豊かになって、使える判断基準の選択肢を増やしていきましょう。

あっという間の3時間でした。大枝さんご夫妻ありがとうございました。



宿での夕食時には、自分クイズをそれぞれが2問出しあい、盛り上がりました。

さし入れのケーキもおいしくて別腹に収まりました。

夜は希望が多かった、オイルマッサージの実習
中村まり子さんから教わりながら、みんなでした。

岩永さんから頂いたワイン飲みながら・・・よく学び、よく食べ、よく飲みました。

最後は中村まり子さんをみんなでマッサージして、疲れを癒して頂きました。

いつも、してあげるばかりのまりこさん「してもらっている人はこんな感じなのね」といって感激していました。

夜の実習までしていただいてありがとうございました。

翌日は雲仙地獄散策をして、島原の武家屋敷近くをぶらり。有名な具雑煮をたべてかえりました。

この泊を伴う研修会は今年も好評でしたので、毎年計画することになりました。

来年はみなさんも参加しませんか？